

映画『ある家族』

7月30日(金) 17:50~18:15

ダブル主演：川崎麻世 & 野村真美

共演：寺田もか、奥仲麻琴、伊藤真央、中西悠綺、阿南萌花、新藤栄作

監督：ながせきいさむ、友田勇生製作総指揮

初日舞台挨拶 ご報告

平素よりお世話になっております。

映画『ある家族』は、本日7月30日(金)よりヒューマンtrustシネマ渋谷にて公開がスタートいたしました。初日舞台挨拶を行いましたので、ご報告いたします。



【映画『ある家族』初日舞台挨拶 上映後】

- <日 程> 7月30日(金)
<場 所> ヒューマンtrustシネマ渋谷 SC2 (住所：東京都板橋区渋谷 1-23-16 ココチビル 7F)
<登壇者> 川崎麻世、野村真美、寺田もか、奥仲麻琴、伊藤真央、中西悠綺、阿南萌花、新藤栄作
ながせきいさむ監督、友田勇生製作総指揮
<時 間>
17:50 初日舞台挨拶 スタート
PART1 登壇の新藤さん、阿南さん、中西さん、伊藤さん登場
18:00 初日舞台挨拶 PART1 終了
PART2 登壇の川崎さん、野村さん、寺田さん、奥仲さん、友田さん、監督登場
18:12 PART1 登壇者も招き入れ、PART1 & 2の登壇者全員でフォトセッション
18:15 初日舞台挨拶 終了

【ご紹介の際には、必ず下記タイトル表記、コピーライツなどをお願いいたします】

- タイトル：ある家族 ■公開表記：ヒューマンtrustシネマ渋谷ほか全国順次公開中
■コピーライツ： ©「ある家族」製作委員会

<オフィシャルレポート>

映画「ある家族」初日舞台挨拶が 30 日、東京・ヒューマンtrustシネマ渋谷で行われ、ダブル主演の川崎麻世、野村真美、共演の寺田もか、伊藤真央、中西悠綺、奥仲麻琴、阿南萌花、新藤栄作、メガホンをとったながせきいさむ監督、製作総指揮の友田勇生氏が登壇した。

本作は、平成 20 年の児童福祉法改正により小規模住居児童養育事業として実施された「ファミリーホーム」を舞台とした物語。養育者としてホームを運営する一ノ瀬泰（川崎）・陽子（野村）夫妻と、2 人の実子である一ノ瀬茜（寺田）は、育児放棄、いじめ、虐待、障害、就活苦など、多種多様な問題を抱える家庭環境を失った子どもたちを自らの家庭に迎え入れ、ともに泣き、ともに笑い、雨の日も風の日も家族としてともに日々を送っていたが、とある事情により、一ノ瀬ホームの終焉が静かに、だが確かに近づいていく……というストーリー。

本作をどんな思いで作ったのかと聞かれた川崎は「家庭環境を失った子どもたちを預かるお父さんとして、こ

ういうお子様がまだまだいるということ、そして全国には数少ないですけどファミリーホームという形で子どもたちと生きている家族があるということを知っていただきたいというメッセージを込めて、この映画を作りました」と説明。今回、映画初主演となったが、「13歳から芸能界に入って約45年ですけど、この歳になって初主演の映画を撮ることができたということは本当に感謝しているし、とても嬉しい気持ちでいっぱいです」と目を輝かせた。

そんな川崎と共演しての感想を求められた野村は「しっかりお芝居として組んだのは初めてだったんですけど、もっと『俺、川崎麻世だよ！』ってタイプだと思ったんですよ。ところが違うんですよ！川崎麻世さんはいい意味ですごく普通なんです。とっても普通で余分なことを喋らず、みんなを見守っていて、スタッフに対してもいつも温かい思いでいらして、私はいろんなことを喋るタイプなんですけど、黙って受け止めてくれて、本当にびっくりしました。人として本当に誠実だなと思って、大好きになって大ファンになりました」と人柄を絶賛すると、川崎も「僕も野村さんと一緒に、改めて素敵だなと！」と笑顔を見せた。

また、一ノ瀬陽子役を演じて感じたことを聞かれた野村は「子どもたちがすごくかわいかったですよ。私の人生は子どもがなく生きているんですけど、『お母さん』って言われることだったり、『ママ』って言われることが幸せなことなんだなと思って、短期集中の撮影期間だったんですけど、とても温かい気持ちで演じることができました。包容力のある夫と、かわいい子どもたちに囲まれて幸せでした」と充実した表情を浮かべたが、突然「麻世さん、これは『ある家族』ですよ。『あの家族は？』」と川崎にキラーパス。これに対して、現在、タレントで妻のキヤと裁判中の川崎は「あの家族ってあの家族ですか？今、それを聞く？」とタジタジになるも、野村から「みなさん、この大変な時期に来てくださったんですよ。ちょっとはサービスしないと」とプッシュされ、川崎は「マスコミからチップでももらったんじゃないですか？（笑）」と野村に突っ込んで笑いを誘った。

そして、一ノ瀬茜役を演じた寺田は「私は普段、シンガーソングライターとして活動していて、『ある家族』の音楽プロデューサー、主題歌、そして麻世さんが作詞作曲された劇中歌の歌唱やバックミュージックを作る形でも参加させていただいたんですけど、ガッツリ映画のお芝居というのは初めてで、すごく緊張していたんですけど、川崎麻世さん、野村真美さんはじめ、みなさんが温かい空気作りをさせていただいて、真美さんのことを今でも『ママ』って呼ぶくらいで、いまだに家族のように思っています」と感謝。すかさず川崎は「まだ19歳で素晴らしい才能です。感動しました」と褒めた。

.....

<あらすじ>

平成二十年の児童福祉法改正により小規模住居児童養育事業として実施された「ファミリーホーム」。養育者としてホームを経営する一ノ瀬泰（川崎麻世）・陽子（野村真美）夫妻と、二人の実子である一ノ瀬茜（寺田もか）は、家庭環境を失った子ども達と共に暮らしている。育児放棄、いじめ、虐待、障害、就活苦など多種多様な問題を抱える子ども達を自らの家庭に迎え入れ、共に泣き、共に笑い、雨の日も風の日も家族として共に日々を送っていた。しかし、そんな彼ら一ノ瀬ホームの終焉が、静かに、だが確かに近づいていた.....

.....

川崎麻世 野村真美

寺田もか 中西悠綺 伊藤真央 大城沙那 小泉冠人 山川大遥 三浦優希

小塚朱理 あだち理絵子 篠宮暁（オジンオズボーン） 木本武宏（TKO）

小松みゆき 奥仲麻琴 三浦剛 岡元あつこ 新藤栄作 阿部祐二

秋吉久美子（特別出演） 木村祐一

2021年／日本語／カラー ©「ある家族」製作委員会

ヒューマントラストシネマ渋谷ほか全国順次公開中

【パブリシティお問い合わせ：紙・電波・WEB】

株式会社とこしえ：03-6457-3035 代表メール：info@tokoshie.co.jp（担当：甘樂 080-3429-7820）

【配給に関するお問合せ】

テンドープロ（担当：中川 070-2039-1991）